

第69回(平成26年度)

公益社団法人福島県診療放射線技師会定時総会資料

期 日 平成26年5月24日(土) 13:30 ~ 18:00

会 場 ホテルニューパレス

住所 会津若松市中町 2-78

TEL 0242-28-2804

プログラム

平成26年5月24日(土)

13:30 受付

14:00 開会

14:10 学術委員会分科会及び部会活動報告

15:15 一般公開講演 開場

15:30 一般公開講演

特別講演

「食品をはじめとした様々な放射能測定の実際」

講師 キャンベラジャパン株式会社

技術部ソリューションビジネス課長

鈴木敦雄先生

16:45 総会

総会資料は総会会場に用意してあります。

総会次第

司 会 会津地区

一、開会の辞

副会長 遊佐 烈

二、会長挨拶

会 長 斎藤康雄

三、表 彰

永年勤続（20年）

四、総会運営委員選出

五、議長選出

六、書記選出

七、総会運営ならびに資格審査報告

八、議事

第1号議案 平成25年度事業報告について

第2号議案 平成25年度決算報告について

第3号議案 平成25年度監査報告について

第4号議案 平成26年度事業計画案について

第5号議案 平成26年度予算案について

第6号議案 名誉会員の推戴

第7号議案 その他

九、議長・書記解任

十、閉会の辞

副会長 新里昌一

三、平成26年度表彰者

1. 公益社団法人日本診療放射線技師会 永年勤続（50年）
表彰者なし
2. 公益社団法人日本診療放射線技師会 永年勤続（30年）
(県北地区) 原田 博 公益財団法人 福島県保健衛生協会
古川 徹 医療法人辰星会 柊記念病院
福島康雄 医療法人辰星会 柊病院

(県南地区) 鈴木 博 社団法人郡山医師会 郡山市医療介護病院
北島 潔 J A福島厚生連 白河厚生総合病院
加藤陽一 J A福島厚生連 白河厚生総合病院
鈴木政一 益子医院
佐藤初勇 公益財団法人郡山健康振興財団 健康センター
小林敏雄 医療法人慈繁会 土屋病院
橋本政広 日本郵政株式会社 東北郵政健康管理センター郡山分室

(浜通地区) 古川義一 社団医療法人養生会 かしま病院
3. 公益社団法人福島県診療放射線技師会 永年勤続（20年）
(県北地区) 大槻剛人 公立藤田総合病院
樫山誠治 社会福祉法人 済生会福島総合病院
相澤浩樹 総合病院 福島赤十字病院
佐藤真司 医療法人辰星会 柊記念病院

(県南地区) 伊野拓朗 医療法人平心会 須賀川病院
本間 妙 一般財団法人 脳神経疾患研究所附属総合南東北病院
福田和也 公立岩瀬病院
新村一成 J A福島厚生連 白河厚生総合病院
本田貴之 J A福島厚生連 塙厚生病院
菅野修一 田村市立都路診療所

(会津地区) 高畑 進 J A福島厚生連 高田厚生総合病院
高畑賢也 医療法人昨雲会 飯塚病院附属有隣病院

(浜通地区) 平山 功 医療法人櫛田会 櫛田病院
引田 肇 医療法人相雲会 小野田病院
4. 感謝状
(県南地区) 富塚光夫 医療法人社団真仁会 大方病院

5. 学術奨励賞

①平成25年度学術奨励賞

- ・「3Dマンモグラフィにおける基礎的視覚評価と運用の構築」
星総合病院 緑川鮎美
- ・「FPDシステムにおける撮影線量低減の試み～画像評価により検討～」
福島県立医科大学附属病院 渡部直樹

③シネ研学術奨励賞

該当者なし

四、総会運営委員選出

4名 ()	県北地区
()	県南地区
()	会津地区
()	浜通地区

五、議長選出

2名 ()	会津地区
()	浜通地区

六、書記選任

2名 ()	会津地区
()	会津地区

七、資格審査報告

定款17条（定足数）

総会は正会員総数の過半数以上出席がなければ開会することができない。

正会員数	名
委任状出席者数	名
総会出席者数	名

第1号議案 平成25年度事業経過報告

総括

公益社団法人化初年度の今年度は、各委員会、各専門分科会・部会の協力得ながら、新執行部、役員が一丸となって事業の遂行に取り組み、ほぼ計画通りに進められた。会員の皆様のご協力に対しても御礼申しあげる。

東日本大震災から3年が過ぎ、避難が解除された地区もあるものの、浜通りの現状は地域によっては除染も手つかずの状態でもまだまだ厳しい状況にある。そのような中ではあるが、3月には震災による原発事故の影響で通行止めになっていた常磐自動車道が再開通し、震災後工事が止まっていた区間の工事も再開して、平成26年度中には完了し県内の全線が開通するなど、南北に分断されていた浜通り地区協議会の運営も先行きが見えてきたような気がする。

平成25年度は、会員の資質の向上を図るための学術大会や講習会・講演会、そして日本放射線技師会の委託事業であるフレッシューズセミナー、昨年度に引き続き開催された福島県の委託事業である結核対策放射線技師コース、神奈川県放射線技師会との共催による放射線管理士セミナー等を開催した。また、各地区で開催された健康まつりでは、福島県診療放射線技師会のブースを設けて、放射線に関する啓発や骨密度測定の体験、放射線被ばく相談等を行った。恒例の福島県診療放射線技師学術大会は、11月に第3回東北放射線医療技術学術大会が開催されたため、2月2日に星総合病院ポラリス保健看護学院を会場に開催された。東北放射線医療技術学術大会への演題提出に協力したため、本大会は講演とシンポジウムのみの大会になったが、シンポジウムでは読影の補助が取り上げられるなど、昨年とほぼ同数の会員の参加を得て盛会裡に終了した。参加者は、会員122名、非会員7名で、公開講座には一般市民が13名参加された。

第3回東北放射線医療技術学術大会が、11月2日、3日に遊佐大会長、丹治実行委員長が中心となってコラッセふくしまで開催され、発表演題数141題、会員参加者589名、市民参加87名と盛会裡に終了することができた。本大会での市民向けプログラムや機器展示の一部開放などは、一般市民の方々に放射線を理解していただくための啓発活動事例として評価された。研究発表後抄録は、従来技術学会東北部会雑誌のみの掲載であったが、本会会員の発表60題は福島県診療放射線技師会の財産でもあり後世に残すべきとの考えから、本会の会報に掲載することにした。

神奈川県放射線管理士部会との共催で開催された放射線管理士セミナーでは、特別講演で「福島県における放射線教育の現状 ～正しい知識を伝える難しさ～」と題し、小学校の先生にご講演をいただいたが、いろいろな立場にある児童に対し同じ教室で話をするものの難しさについての話があり、今後の教育機関での講演の参考になった。それらを踏まえ、同校で2回の講演を行っている。

福島県は災害対策マニュアルを作成中で、緊急被ばく医療活動マニュアル検討部会には福島県診療放射線技師会も参画し、緊急被ばく医療での診療放射線技師の役割も検討されていて、平成26年度には具体的な要請体制が整備されるものと思われる。その際には協力をお願いしたい。

今後とも会員のみなさまの絶大なるご支援をお願い申し上げ総括とする。

平成25年度 会務報告

月 日	活動内容	開催地
H25年4月1日	公益社団法人登記	
4月5日	平成24年度第5回福島県放射線技師会理事会	医大カンファランス室
4月17日	会計監査 (片倉・伊藤・遊佐・阿部・齋藤)	医大技師室
4月17日	第2回東北放射線技術学術大会企画委員会	医大カンファランス室
4月20日	平成25年度浜通地区協議会全体会	いわき市立総合磐城共立病院
4月24日	平成25年度県南地区協議会全体会	ビックアイ
4月26日	平成25年度県北地区協議会全体会	福島テルサ
4月27日	平成25年度会津地区協議会全体会	ホテル・ニューパレス
5月11日	公益社団法人福島県診療放射線技師会総会	あづま荘 (福島市)
5月17日	平成25年度第1回 東北地域会長・教育委員会議	東北大学
5月18日	放射線・放射能を正しく理解するための一般市民公開講座	コラッセふくしま
5月25日	平成25年度福島県デジタル画像研究会	コラッセふくしま
5月25日	第13回福島県MRI技術研究会 76名	コラッセふくしま
5月29日	4役会議 (遊佐・新里・伊藤・片倉・齋藤)	医大技師室
5月31日	あぜもとしょうご参議院選挙総決起集会 (齋藤)	NSビル
5月31日	全国地域連絡協議会 (全国会長会議)	日本診療放射線技師会研修室
6月1日	第73回公益社団法人日本診療放射線技師会定期総会 (齋藤・今野)	日経ホール (東京都千代田区)
6月6日	平成25年度第1回会津乳房撮影研究会	竹田綜合病院 総合医療センター
6月7日	平成25年度第1回福島県診療放射線技師会理事会	医大カンファランス室
6月8日	第26回福島県臨床画像研究会	福島テルサ
6月15日	第16回福島県CTビギナーズセミナー	福島テルサ
6月15日	第12回医療情報通信技術セミナー (MICS)	ビックアイ
6月16日	福島県フレッシュャーズセミナー	太田西ノ内病院
6月17日	浜通地区協議会相双地区委員会	相馬中央病院
6月21日	平成25年度第1回県南地区協議会委員会	ビックアイ
6月22日	福島県診療放射線技師会合同委員会	ふくしまテルサ
6月28日	福放技ニュース第135号発行	
6月29日	第2回福島県ホールボディカウンター (WBC) 研究会	震災復興支援放射能対策研究所
7月6日 ～7日	南東北デジタルマンモグラフィ技術セミナー	仙台市青年文化センター
7月10日	放射線と市民の健康講座 出前講座 (遊佐副会長)	福島障害者職業センター
7月11日	画像診断・病診連携懇話会	福島テルサ
7月13日	第11回東北MR技術研究会	山形国際交流プラザ
7月13日	第19回いわき地区画像研究会勉強会	いわき市保健福祉センター
7月14日	富塚光夫氏叙勲祝賀会	郡山ビューホテル
7月25日	第82回会津画像研究会	山鹿クリニック
7月27日	平成25年度県南地区協議会サマーセミナー	ビックアイ
8月24日	第27回消化器研究会	ホテルバーデン (郡山市)

8月26日	相双地区委員会	相馬中央病院
8月31日	放射線管理士セミナー (神奈川県放射線管理士部会との共催)	ビックアイ
8月31日	福放技ニュース第136号発行	
9月7日	第13回福島県乳腺画像研究会 54名	ホテルバーデン(郡山市)
9月14日	第5回東北CT技術研究会	朱鷺メッセ
9月14日	市民フォーラム 救急医療・いわき2013	いわき市保健福祉センター
9月20日～22日	第29回日本診療放射線技師学術大会	島根県民会館
9月21日	全国地域連絡協議会(全国会長会議)	島根県民会館
9月25日	福島県薬務課、地域医療課と面談	坪井病院
9月27日	平成25年度第2回福島県診療放射線技師会理事会	医大カンファランス室
9月29日	福島市健康フェスタ2013	福島市健康福祉センター
10月1日	公益社団法人福島県診療放射線技師会定款・規程集、 会員名簿の発行	
10月5日	第13回医療情報通信技術セミナー(MICS)	星総合病院ポラリス保健看護学院
10月6日	ファミリーフェスタ 郡山2013	郡山市カルチャーパーク
10月13日	いわき乳腺疾患フォーラム	いわき市保健福祉センター
10月15日	第4回保健医療従事者の確保に関する検討会出席(齋藤)	ふくしま中町会館
10月19日	第3回福島県医療の質・安全フォーラム	会津大学 大講義室
10月20日	第28回会津若松市健康まつり	会津若松市文化センター
10月27日	南相馬市福祉まつり	原町区福祉会館
10月27日	乳がん啓発キャンペーン「ピンクリボンin郡山2013」	ビックパレットふくしま
10月31日	福島放技ニュース 137号発行	
11月1日	東北地域会長・教育委員会議	コラッセふくしま
11月2日	東北放射線医療技術学術大会役員会	コラッセふくしま
11月2日 ～3日	第3回東北放射線医療技術学術大会	コラッセふくしま
11月9日	市民公開講座「知っておくと得するお腹の病気」支援	いわき市文化センター
11月13日	相双地区勉強会	小野田病院
11月15日	平成25年度第3回福島県診療放射線技師会理事会	医大カンファランス室
11月17日	静脈注射(針刺しを除く)講習会	星総合病院ポラリス保健看護学院
11月19日	第20回いわき地区画像研究会	いわき市保健福祉センター
11月20日	相双地区勉強会	小野田病院
11月20日	第2回県南地区協議会委員会	ビックアイ
11月26日	第83回 会津画像研究会	山鹿クリニック
11月27日	財務担当者会議	医大カンファランス室
12月1日	しらかわピンクリボンの会 フォーラムin2013	カフェバール茶房瑠
12月7日	第14回医療情報通信技術セミナー(MICS)	星総合病院ポラリス保健看護学院
12月14日	感染対策事業 結核対策放射線技師コース	太田西ノ内病院
12月28日	公益社団法人福島県診療放射線技師会賛助会員規程制定	
H26年1月1日	福島放技ニュース 138号発行	

1月8日	高橋宏和会計事務所訪問（新年の挨拶・打ち合わせ）	高橋宏和会計事務所
1月18日	第21回福島県画像技術研究会	福島テルサ
1月24日	第2回学術委員会	太田西ノ内病院
1月25日	県南地区協議会勉強会	星総合病院ポラリス保健看護学院
1月26日	第27回福島県放射線治療技術研究会	南東北がん陽子線治療センター
1月29日	放射線教育（チーム・ティーチング）	田村市立美山小学校
1月31日	第21回いわき地区画像研究会	グランパークホテル エケルいわき
2月2日	平成25年度 福島県診療放射線技師会学術大会	星総合病院ポラリス保健看護学院
2月7日	県北地区協議会新年勉強会	福島テルサ
2月8日	住民の個人被ばく線量把握事業検討会議（齋藤会長）	日本診療放射線技師会会議室
2月12日	平成25年度第1回福島県緊急被ばく医療活動マニュアル検討部会（遊佐副会長）	ふくしま中町会館
2月14日	第2回総務企画委員会	医大カンファランス室
2月22日	福島県診療放射線技師会学術講演会	杉妻会館
2月23日	福島県医師会死体検案研修会（12名参加）	ホテルはまつ
2月25日	放射線教育（チーム・ティーチング）	田村市立美山小学校
2月28日	東北地域会長・教育委員会議（齋藤・堀江）	アイーナ（盛岡市）
3月1日	福放技ニュース 139号発行	
3月14日	平成25年度第5回福島県診療放射線技師会理事会	医大カンファランス室
3月16日	静脈注射講習会（針刺しを除く）予定	大原医療センター
3月21日	平成25年度第2回福島県緊急被ばく医療活動マニュアル検討部会（遊佐副会長）	ふくしま中町会館
3月28日	県南地区協議会委員会	ビックアイ
3月29日	福島県生活習慣病検診等従事者指導講習会（胃がん検診）および第28回消化器研究会	郡山市安積総合学習センター
3月29日	第14回医療情報通信技術セミナー（MICS）	星総合病院ポラリス保健看護学院

平成25年度事業報告

1. 定款に基づく事業

(1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業

<講演会・講習会等>

1) 第26回福島県臨床画像研究会

開催日 平成25年6月8日(土)

開催場所 福島テルサ

参加者 67名(うち会員66名)

内容 講演 「フォトンカウンティングを用いたデジタルマンモグラフィー」
キャノンライフソリューションズ ニュープロダクト販売推進課 中澤雅美先生

特別講演「乳房の診断から治療まで」

公立大学法人福島県医科大学乳腺外科教授 大竹 徹先生

2) 南東北デジタルマンモグラフィ技術セミナー (共催)

開催日時 平成25年7月6日(土)、7月7日(日)

開催会場 仙台市青年文化センター エッグホール

参加者 7月6日 会員25名、7月7日 会員20名

3) 第11回東北MR技術研究会 (後援)

開催日時 平成25年7月13日(土) 10:30~18:00

開催場所 山形国際交流プラザ

参加者 46名

4) 静脈注射(針刺しを除く)講習会 (受託事業)

①開催日時 平成25年11月17日(日) 開催場所 星総合病院 ポラリス看護学院

参加者 27名

②開催日時 平成26年3月16日(日) 開催場所 大原医療センター

参加者 14名

5) 福島県診療放射線技師学術講演会

開催日時 平成26年2月22日(土) 14:30~17:00 開催会場 杉妻会館

参加者 会員71名

内容 基調講演「造影CT技術 ~検査目的に応じたTECの適正化~」

講師 長野赤十字病院 中央放射線部 寺澤和昌先生

特別講演

「腹部の造影CT Iterative Reconstruction法のCT造影診断への応用」

久留米大学医学部放射線医学講座・医療センター放射線科教授 内田政史先生

6) 医療情報通信技術セミナー(MICS)

①開催日時 6月15日 18:30~21:00 開催場所 ビックアイ(郡山市)

参加者 50名(内会員35名)

内容 テーマ「医療における情報セキュリティ」

②開催日時 10月5日 18:30~21:00

開催場所 星総合病院ポラリス保健看護学院(郡山市)

参加者 34名(内会員26名) 18:30~21:00

内容 テーマ「動画サーバの今とこれから」

- ③開催日時 12月7日 18:30～21:00
 開催場所 星総合病院ポラリス保健看護学院（郡山市）
 参加者 40名（内会員 30名）
 内容 テーマ「NEC ID-Linkによる地域連携」
- ④開催日時 3月29日 18:30～21:00
 開催場所 星総合病院 ポラリス看護学院（郡山市）
 参加者 40名（内会員21名）
 内容 テーマ「遠隔画像診断の今とこれから」

<分科会活動>

7) 福島県消化器撮影分科会

①第26回消化器研究会

開催日時 平成25年8月24日（日） 開催場所 ホテルバーデン（郡山市）
 参加者 67名（内会員 60名）

教育講演1 「CT colonography で見えてくるもの」

北福島医療センター 放射線科 安田 格先生

教育講演2 「消化管 X線造影検査における読影補助って・・・」

国立がん研究センター中央病院 北川まゆみ 先生

特別講演 「隆起性病変と陥凹性病変 ～読み方の手順～」

宮城県対がん協会 がん検診センター消化器担当科長 加藤勝章先生

②福島県生活習慣病検診従事者指導講習会（胃がん検診）（福島県からの受託事業）

開催日時 平成26年3月29日（土）16:00～18:00
 開催場所 郡山市安積総合学習センター 参加者 51名（内会員 47名）

内容 1. 胃X線検査・新人向けセミナー

講師 わたり病院 会田怜史

2. 講演「最新の超音波診断装置を使用したエコー検査の実践」

講師 日立アロカメディカル株式会社仙台支店 浅井義徳先生

3. 胃癌症例検討会レクチャー

講師 しのぶ病院 大類光悦

4. 食道・胃症例検討会 3施設発表

5. 特別講演

「食道X線検査 =形態から見た拾い上げ診断の可能性=」

講師 虎ノ門病院健康管理センター 加藤久人先生

8) CT分科会

第16回福島県CTビギナーズセミナー

開催日 平成25年6月15日（土） 開催場所 福島テルサ

参加者 55名（内会員 44名）

内容 講演

①「CTの被ばくと低減技術」

講師 GEヘルスケアジャパンKK 両角政宣先生

②「CTの物理評価を考える」

講師 宮城県立がんセンター診療放射線部 後藤光範先生

9) MRI分科会

第13回福島県MRI技術研究会

開催日 平成25年5月25日(土) 開催場所 コラッセふくしま

参加者 90名(内会員 52名)

内容 ・「パルスシーケンスの基本(要約)」

スピンエコー法 大原総合病院 安藤 智則

グラディエントエコー法 太田西ノ内病院 坪井 英徳

・シンポジウム ～MR対応インプラントの取り扱いを考える～

条件付MRI対応ペースメーカーについて

日本メドトロニック株式会社 村上 和彦

バイオトロニックジャパン株式会社 濱谷 幹人

条件付MRI対応人工内耳について

株式会社日本コクレア 山本 誠

メドエルジャパン株式会社 畑田 貴宏

導入する医師の立場から

太田西ノ内病院 循環器科センター次長 武田寛人先生

検査を施行する技師の立場から

北福島医療センター 高橋 大輔

・「臨床に役立つ実験評価 ～実験の仕方・役立て方～」

「MRI領域での研究の進め方」

京都市立病院放射線科 小倉明夫先生

10) 画像技術分科会

①平成25年度福島県デジタル画像研究会

開催日 平成25年5月25日(土) 開催場所 ビックパレットふくしま

参加者 37名(うち会員34名)

内容 教育講演「検像システムを考える」

富士フィルムメディカル株式会社 久保田 謙一 先生

「富士フィルムが考える医用画像システムの展望」

富士フィルムメディカル株式会社 森 修倫 先生

特別講演「Aiの現状と問題点、撮影法～法的解釈」

財団法人太田総合病院附属 太田西ノ内病院 松本昭憲 先生

②第21回福島県画像技術研究会

開催日時 平成26年1月18日(土) 14:30～17:15 開催場所 福島テルサ

参加者 78人(内会員66人 非会員12人)

内容 ・CT・MRIを使用した特殊検査・治療に関して

CTC 北福島医療センター 松井大樹

CT透視下生検 福島県立医大 内沼良人

FUS 会津中央病院 高橋香保里

エラスログラフィ 福島県立医大 清野真也

PET-MR 福島県立医大 原 孝光

・特別講演「放射線治療と画像」

公立大学法人福島県立医科大学附属病院放射線科 助教 佐藤久志先生

1 1) 乳腺画像分科会

第13回福島県乳腺画像研究会

開催日 平成25年9月7日(土) 開催場所 ホテルバーデン(郡山市)

参加者 54名

- ・特別講演「乳がんの画像診断とトピックな話題」

星総合病院 院長代行 野水 整先生

- ・教育講演「マンモグラフィは2Dから次の時代へ 臨床を中心に」

(1) シーメンス・ジャパン株式会社

(2) 株式会社日立メディコ

(3) 富士フィルムメディカル株式会社

(4) GEメディカルヘルスケア・ジャパン株式会社

1 2) 放射線治療分科会

- ①認定教育指導者会議・実習型講習会 (協力)

開催日 平成25年7月27日(土)～28日(日)

場所開催 東芝メディカル那須工場内放射線治療研修センター

参加者 40名

- ②日本放射線治療専門放射線技師認定機構統一講習会東北2ブロック(協力)

開催日 平成25年11月30日(土)

開催場所 山形大学医学部附属病院リニアックセンター

参加者 35名

- ③第27回福島県放射線治療技術研究会

開催日時 平成26年1月26日(日) 13:30～16:30

開催場所 南東北がん陽子線治療センター2階大会議室

参加人数 30名

内容 講演 「新しい患者固定システムについて」

講師 フジデノロ 佐々木秀人先生

実機デモ 2社

(2) 診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業

- 1) 放射能・放射線を正しく理解するための市民公開講座の開催(後援)

開催日 平成25年5月18日 開催場所 コラッセふくしま

一般参加者 103名(会員スタッフ 29名)

- 2) 出前講座

開催日時 平成25年7月10日 15:30～16:30

開催場所 福島障害者職業センター(福島市腰浜町)

一般参加者 15名

演題名 「放射線と市民の健康講座」

講師 公益社団法人福島県診療放射線技師会 遊佐 烈副会長

内容 福島市からの講演依頼があり、放射線に関する講演の後質問に対して回答する方法で、同センターの職員とのリスクコミュニケーションを実施した。

3) 田村市立美山小学校 放射線教育 (チーム・ティーチング)

- ①平成 26 年 1 月 29 日(水)13:50~15:25 小学 4 年生~6 年生 43 名参加
講師 放射線管理士部会 菅野修一 (田村市立都路診療所)
- ②平成 26 年 2 月 25 日(火)13:50~14:35 小学 1 年生~3 年生 33 名参加
講師 : 放射線管理士部会 菅野修一 (田村市立都路診療所)

4) 「市民フォーラム・救急医療いわき 2013」

開催日 平成 25 年 9 月 14 日 開催会場 いわき市総合保健福祉センター
来場者 約 350 名 (本会スタッフ 8 名)
内 容 特別講演 「心臓血管外科について」
講師 : いわき市立総合磐城共立病院心臓血管外科部長 入江嘉仁先生

5) 福島市健康フェスタ 2013

開催日 平成 25 年 9 月 29 日 (日)
開催場所 福島市保健福祉センター
本会ブース来場者 約 250 名 (全体の来場者 1,107 名)
本会スタッフ 9 名
「医療への放射線有効利用の取り組み」というコーナーを設けて参加した。
内容は、放射線を利用した検査 (マンモ、CT、MRI 検査等) の紹介を、パネル、フィルム、パソコンにより掲示し、検査の内容や相談の対応を行い、放射線の基礎知識の資料の配布によって放射線についての啓蒙・普及に努めた。

6) 郡山ファミリーフェスタ 2013

開催日 平成 25 年 10 月 6 日 (日) 開催会場 郡山市カルチャーパーク
当会ブース来場者 221 名 本会スタッフ 延べ 7 名参加
参加内容 「私たちの身近にある放射線」をテーマに本会ブースを設置し、放射線に関するパネル展示、骨密度測定体験コーナーや放射線に関する相談などを行った。

7) 会津若松市健康まつり

開催日 平成 25 年 10 月 20 日 (日) 開催場所 会津若松市文化センター
本会ブース来場者 469 名 (来場者数 1007 名) (本会スタッフ延べ 15 名)
参加内容 放射線に関するパネル展示、PC 2 台を使用しての CT・MRI の動画放映、放射線に関する相談を実施した。

8) 南相馬市福祉まつり

開催日 平成 25 年 10 月 27 日 (日)
開催場所 原町区福祉会館、サンライズ南相馬、原町健康センター
参加者 浜通地区協議会相双地区会員 14 名参加
内容 パネル展示、クイズ、アンケート等を行った。

9) 乳がん啓発キャンペーン 「ピンクリボン in 郡山」

開催日 平成 25 年 10 月 27 日 (日) 開催場所 ビックパレットふくしま
マンモグラフィブースに本会スタッフ 4 名参加
内 容 県南地区からスタッフとして参加し、乳腺画像撮影時の医療被ばく相談や痛み、乳房撮影についての質問に放射線技師の立場から回答するなど、乳がん検診の啓発活動を行った。

1 0) 第3回東北放射線医療技術学術大会 (共催)

開催日 平成25年11月2日～3日 開催場所 コラッセふくしま
市民参加延べ人数 87名

一般市民の方々を対象とした市民公開講座「福島環境現状と県民の健康状況について」講師 福島県立医科大学放射線健康管理学講座 大津留 晶先生の講演と、学校の授業形式にして、放射線について6テーマを6時限に分けて解説するカルチャースクールを開催し、それぞれの専門分野の先生方がわかりやすく講演を行った。放射線についての啓発パネル展示も行い、東京電力福島第一原子力発電所の事故やその時の診療放射線技師のスクリーニング活動、汚染・被ばく・除染について解説し、担当者を配置して質問に応じた。放射線の防護と汚染防止の違いを理解していただくために、X線防護プロテクター、タイベックスーツを展示した。また、参加者の方々に放射線を理解していただくために作成した解説冊子を配布した。

1 1) しらかわピンクリボンの会フォーラム in 2013

開催日時 平成25年12月1日(日) 14:00～17:00

開催場所 カフェバール茶房瑠 (白河市中町)

参加者 14名 (会員参加スタッフ 4名)

内容 講演 「きれいな患者でいることのメリット！」

講師 美容ジャーナリスト 山崎 多賀子さん

会員は、参加された方々への乳がん検診啓もう活動などを行った。

(3) 診療放射線による検査技術の向上および職業倫理の高揚に関する事業

1) フレッシュアップセミナーの開催 (受託事業)

開催日時 平成25年6月16日(日) 開催場所 太田西ノ内病院会議室

参加者 会員 28名

内容 新人診療放射線技師を対象として、医療者として必要な医療安全学、医療感染学、エチケット・マナー及び、診療放射線技師として知っておくべき基礎知識の講習を行った。

2) 第3回東北放射線医療技術学術大会 (共催)

開催日 平成25年11月2日～3日 開催場所 コラッセふくしま

参加者 589名

内容 「自ら立つ・守る・ひらく未来」をテーマに開催された。講演・討論会・シンポジウム4題市民講座・カルチャースクール7題、テクニカルミーティング5分野5題、ハンズオンセミナー3社、ランチョンセミナー5題、一般演題数27セッション 142題(内会員発表演題数60題)があり、機器学術展示、放射線啓発パネル展示、Q&A市民相談、協賛企業プレゼンテーション等を行った。

3) 福島県放射線技師学術大会の開催

開催日時 平成26年2月2日(日) 開催場所 星総合病院ポリス看護学院メグレスホール

参加者 会員131名 公開講演会一般市民参加者 28名

内容 プログラム

・一般公開講演会 「Jへの挑戦! 福島ユナイテッドFC」

- 講師 福島ユナイテッドFC代表 鈴木 勇人 氏
- ・特別講演 「乳腺MRIの現状と展望」
- 講師 八重洲クリニック 田淵 隆 先生
- ・シンポジウム
- 「読影の補助について」
- 演題1 「画像診断における読影の補助について」
講師 昭和大学大学院 加藤京一 先生
- 演題2 「救急領域における読影の補助の実践」
講師 聖路加国際病院 宇内大祐 先生
- 演題3 「読影補助のスキルアップに向けての取り組み」
講師 りんくう総合医療センター 坂下 恵治先生

(4) 診療放射線技術を通じての地域医療の推進に関する事業

1) 第2回福島県ホールボディカウンター研究会 (共催)

開催日 平成25年6月29日

場所 公益財団法人震災復興支援放射能対策研究所 (石川郡平田村)

参加者 67名

- 内容
- ・特別講演「BabySCAN 開発に関する話題」
- デザイン面から 東京大学生産技術研究所教授 山中俊治先生
技術面から 東京大学大学院理学系研究科物理学専攻教授早野龍五先生
- ・一般演題発表 4題
 - ・ワークショップ
1. 「ホールボディカウンタースペクトルシミュレーター」を利用する
福島県立医科大学 放射線健康管理学講座 宮崎 真先生
 2. 「福島県におけるホールボディカウンター検査がトライル」編集の提案
福島県立医科大学附属病院 放射線部 遊佐 烈技師長

2) 第5回放射線管理士セミナー (神奈川県放射線技師会との共催)

開催日時 平成25年8月31日 (土)

開催場所 ビックアイ郡山 参加者 32名 (内会員24名)

- 内容
- ・演題発表 3題
 - ・実習 ①サーベイメーターの使用方法 ②セグメント法の紹介及び実習
 - ・特別講演 「福島県における放射線教育の現状」
～正しい知識を伝える難しさ～
講師 田村市立美山小学校 齋藤 孝之先生
 - ・グループワーキング テーマ「被ばく相談について考えよう」

3) 第3回福島医療の質・安全フォーラム (名義共催)

開催日 平成26年10月19日 (土)

開催場所 会津大学 大講義室 参加者 会員から2名参加

- 内容
- パネルディスカッション
「院内急変時の迅速対応 ～施設の現状・悩んでいること～」
- 特別講演 「RRSとシミュレーショントレーニング」

講師 東京ベイ・浦安市川医療センター 藤谷茂樹先生

4) 感染症危機管理人材育成委託事業（福島県） 結核対策放射線技師コース研修会

開催日時 平成25年12月14日（土）13:30～16:00

開催場所 太田西ノ内病院講義室

参加者 11名（内会員 10名）

内容 ・講演「最新の結核対策の動向および効果的な患者発見について」

講師 結核予防会結核研究所対策支援部放射線学科長 星野 豊氏

・質疑応答・意見交換

5) 緊急被ばく医療講習会への参加

①福島県「福島災害医療セミナー」

開催日時 平成25年6月6日（木）～6月9日（日）

開催場所 福島県立医科大学 他 会員参加者数 2名

②福島県「原子力災害時対応研修／専門研修（原子力災害時対応）」

開催日時 平成26年1月18日（土）9:30～17:00

開催場所 南相馬市立総合病院 会員参加者数 3名

③福島県「原子力災害時対応研修／総合研修（被ばく医療関係者の連携）」

開催日時 平成26年3月5日（水）13:00～17:00

開催場所 コラッセふくしま 会員参加者数 8名

(5) その他目的を達成するために必要な事業

1) 第68回（平成25年度）公益社団法人福島県診療放射線技師会定期総会

開催日 平成25年5月11日（土） 開催場所 あづま荘（飯坂温泉）

会員総数 620名中481名（内委任状414名）の出席で開催された。

提案された議題は全て原案通り可決された。

一般公開講演 「東日本大震災における石巻赤十字病院の対応」

講師：石巻赤十字病院 放射線科部

第1放射線技術課長 及川順一 先生

2) 理事会の開催

4月 5日 平成24年度第5回理事会、

6月 7日 第1回理事会

9月27日 第2回理事会

11月15日 第3回理事会

12月26日 第4回理事会（電子媒体による書面評決）

平成26年3月14日 第5回理事会

3) 各地区協議会全体会（総会）の開催

4月20日 浜通り地区（いわき市立磐城共立病院）

4月24日 県南地区（ビックアイ）

4月26日 県北地区（福島テルサ）

4月27日 会津地区（ホテルニューパレス）

4) 委員会の開催

全委員会合同委員会 平成25年2月 2日

福島テルサ

第2回学術委員会 平成26年1月24日 太田西ノ内病院
第2回総務企画委員会 平成26年2月14日 医大カンファランス室

5) その他の会議

4役会議 平成25年 5月29日 15:00~19:00 医大技師室
財務担当者会議 平成25年11月27日 15:00~17:00 医大カンファランス室

6) 委員会の活動

①総務企画委員会

- ・公益社団法人福島県診療放射線技師会定款・規程集作成し会員に配布
- ・編集広報委員会と協力し会員名簿を作成し会員に配布
- ・放射線についての啓発冊子「放射能・放射線って何？」を、筑波大学医学医療系磯部智範先生にご協力いただき作成し一般市民の方に配布

②表彰委員会

- ・平成25年永年勤続20年表彰者の決定
叙勲・県知事表彰は推薦者なし
- ・日本診療放射線技師会永年勤続50年、30年表彰候補者の推薦

③学術委員会

- ・第1回学術委員会（合同委員会）
開催日 平成25年6月22日（土曜日） 開催場所 福島テルサ 3階 会議室
- ・第3回東北放射線医療技術学術大会に協力
開催日 平成25年11月1日（金曜日・前日準備）～3日
開催場所 コラッセふくしま 3階・4階・5階
- ・第3回東北放射線医療学術大会の後抄録の回収
- ・福島県診療放射線技師学術大会プログラムの印刷・編集作業
開催日 平成26年1月20日、21日 開催場所：太田西ノ内病院
- ・第2回学術委員会（福島県診療放射線技師学術大会プログラム発送作業）
開催日 平成26年1月24日（金曜日） 開催場所：太田西ノ内病院
- ・平成25年度 公益社団法人福島県診療放射線技師学術大会準備
開催日 平成26年2月1日（土曜日）
開催場所 星総合病院ポラリス保健看護学院メグレスホール
- ・平成25年度公益社団法人福島県診療放射線技師学術大会の開催
開催日 平成26年2月2日（土曜日）
開催場所 星総合病院ポラリス保健看護学院メグレスホール

④ネットワーク委員会

- ・ホームページの更新作業
ホームページを公益社団法人化に伴い6月に全面リニューアルし、その後部分的に修正を加えている。測定器貸し出しに関するページでは、従来は漏洩線量測定用の電離箱サーベイメータのみの掲載だったが、GMサーベイメータ、シンチレーションサーベイメータ、X線アナライザ（ピラニア）を加え、4種の測定器の貸し出しに対応すべく修正を行った。また、各地区単位でのメーリングリストを立ち上げ各地区協議会委員に提供し、使用している。このことにより、各地区役員間での連絡が密になった。

- ・メールマガジンの発行

4月よりメールマガジンの発行を開始致した。現在はホームページ更新案内の発行が主であるが、今後幅広い情報を皆様にお知らせすべく活用したいと思っている。

⑤精度管理委員会（放射線機器管理部会）

- ・X線アナライザー「ピラニア」取扱説明会

開催日時 平成25年7月3日 16:00～ 医大放射線部

- ・X線アナライザー（ピラニア）取扱簡易マニュアル作成

マンモ編、(乳腺画像分科会)、一般撮影編(精度管理委員会)、CT編(CT分科会)

- ・撮影装置・精度管理事業

平成25年7月24日 町立三春病院 一般撮影室、

8月24日 町立三春病院 透視撮影室、

9月11日 町立三春病院 ポータブル装置

11月12日 日東病院 一般撮影室

11月21日 星総合病院 一般撮影室①、一般撮影室②、手術室、ポータブル装置

11月28日 白河病院(使用説明)、参加者：精度管理委員会 佐藤政春
白河厚生総合病院 金沢孝彦、白河病院 篠原宏幸、

⑥調査委員会

福島県内の病院にアンケート調査を行い、電子カルテの普及率を調査することになっている。6月の合同委員会にて、各地区委員と協議した結果電子カルテの中でも放射線科領域に関する部分だけを取り上げることとした。アンケート調査の目的として、今後電子化へ移行する計画のある施設、或いは現行システムの更新やカスタマイズを考えている施設が参考に出来るものになればと考えている。26年度早々にアンケート用紙を郵送、6月に回収し8月までに分析の後、11月の福島県診療放射線技師学術大会等で発表する予定

⑦編集広報委員会

- ・平成25年度 第1回編集広報委員会

開催日時 平成25年6月22日 14:00～16:00 開催場所 福島テルサ

- ・「福島放技ニュース」の発行

25年 6月28日 135号、8月31日 136号、10月31日 137号

26年 1月 1日 138号、3月 1日 139号

- ・公益社団法人設立（創立65周年）記念

「公益社団法人福島県診療放射線技師会会員名簿」の発行 10月31日

- ・「定款・諸規程集」の発行 10月31日

- ・「会報 50号」の発行 平成26年3月31日

⑧生涯教育委員会

- ・フレッシュヤーズセミナーの開催（日本診療放射線技師会受託事業）

開催日 平成25年6月16日（日） 開催場所 太田総合病院附属太田西ノ内病院

参加者 会員28名

- ・X線CT認定技師指定講習会（日本診療放射線技師会受託事業）

開催日 平成25年11月24, 25日(土、日)

開催場所 秋田大学附属病院第2臨床講義室

参加者 80名、(内会員 1名)

同認定試験 平成26年2月9日(日) 開催場所 秋田大学附属病院

- ・ 静脈注射(針刺しを除く)に関する講習会(日本診療放射線技師会受託事業)

第1回 平成25年11月17日(日)

開催場所 星総合病院 ポラリス保健看護学院 参加者 27名

第2回 平成26年3月16日(日)

開催場所 大原総合病院附属大原医療センター 参加者 14名

⑨原発災害対策委員会

- ・ 出前講座

開催日時 平成25年7月10日 15:30~16:30

開催場所 福島障害者職業センター (福島市腰浜町)

演題名 「放射線と市民の健康講座」 講師 遊佐副会長

- ・ 平成25年度第1回福島県緊急被ばく医療活動マニュアル検討部会
平成26年2月12日 ふくしま中町会館 (遊佐副会長)
- ・ 平成25年度第2回福島県緊急被ばく医療活動マニュアル検討部会
平成26年3月21日 ふくしま中町会館 (遊佐副会長)

7) 部会報告

①放射線管理士部会

- ・ 郡山市 ファミリーフェスタ2013

開催日 平成25年10月6日(日)

開催場所 郡山カルチャーパーク・カルチャーセンター 部会員 5名参加

- ・ 市民公開シンポジウム(公益社団法人 日本放射線技術学会 主催)への参加

開催日 平成25年5月18日(土)

開催場所 コラッセふくしま 部会員 2名参加

- ・ 第3回東北放射線医療技術学術大会への参加

開催日 平成25年11月2日(土)~3日(日)

開催場所 コラッセふくしま 部会員5名参加

- ・ 田村市立美山小学校 放射線教育(チーム・ティーチング)

○平成26年1月29日(水) 13:50~15:25 小学4年生~6年生 43名参加

講師 菅野修一(田村市立都路診療所)

○平成26年2月25日(火) 13:50~14:35 小学1年生~3年生 33名参加

講師: 菅野修一(田村市立都路診療所)

- ・ 第5回放射線管理士セミナー(神奈川県放射線管理士部会との共催)

開催日 平成25年8月31日(土)

開催場所 ビッグアイ郡山 参加者数 32名 (内会員 24名)

8) ニュース・会報の発行

- ①平成25年度 公益社団法人福島県診療放射線技師会ニュース

135号 平成25年 6月28日発行 巻頭言齋藤会長 担当池田

136号 平成25年 8月31日発行 巻頭言遊佐副会長 担当本間

137号 平成25年10月31日発行 巻頭言新里副会長 担当森谷
 138号 平成26年 1月 1日発行 巻頭言齋藤会長 担当菅原
 139号 平成26年 3月 1日発行 巻頭言遊佐副会長 担当白石

②会報の発行 会報50号 平成26年3月31日

9) 会員に対する表彰

①公益社団法人福島県診療放射線技師会 永年勤続(20年)

- ・ 県北地区 大槻剛人 公立藤田総合病院
 縦山誠治 福島総合病院
 相澤浩樹 総合病院福島赤十字病院
 佐藤真司 柘記念病院
- ・ 県南地区 伊野拓朗 須賀川病院
 本間 妙 脳神経疾患研究所附属総合南東北病院
 福田和也 公立岩瀬病院
 新村一成 白河厚生総合病院
 本田貴之 塙厚生病院
 菅野修一 田村市立都路診療所
- ・ 会津地区 高畑 進 高田厚生総合病院
 高畑賢也 飯塚病院附属有隣病院
- ・ 浜通地区 平山 功 櫛田病院
 引田 肇 小野田病院

②学術奨励賞

- ・ 平成25年度学術奨励賞

「3Dマンモグラフィにおける基礎的視覚評価と運用の構築」

星総合病院 緑川鮎美

「FPDシステムにおける撮影線量低減の試み～画像評価により検討～」

福島県立医科大学附属病院 渡部直樹

- ・ シネ研学術奨励賞

該当者なし

10) 相互扶助事業(慶弔)

①村上 薫理事の御尊父様の葬儀・告別式に弔電

2. 庶務報告

会員動向 (平成26年3月31日現在)

正会員数	平成25年度当初	620名
	平成25年度末	624名
	入会(転入含む)	30名
	退会(転出含む)	26名
名誉会員数		10名
賛助会員数		25社

以上

第2号議案 平成25年度 決算報告

平成25年度決算書 (収入の部)

平成25年4月1日～平成26年3月31日

勘定科目 款 項目	予 算	決 算	差 額	備 考
特定資産運用益	40,000	4,086	35,914	
特定資産受取利息	40,000	4,086	35,914	
受取会費	6,630,000	7,230,000	-600,000	
正会員受取会費	5,850,000	6,420,000	-570,000	* 1
賛助会員受取会費	780,000	810,000	-30,000	H25年度(25社)
事業収入	850,000	360,700	489,300	
出版広報事業広告収益	200,000	100,000	100,000	会報広告
学術研修事業広告収益	400,000	70,000	330,000	
研修事業収益	200,000	115,100	84,900	学術講演会等
日放技業務委託分担金	50,000	75,600	-25,600	
受取補助金等	120,000	195,560	-75,560	
受取福島県助成金	120,000	195,560	-75,560	
受取寄付金	10,000	100,000	-90,000	富塚光夫氏より
雑収益	2,000	388	1,612	
受取利息	1,000	388	612	
雑収入	1,000	0	1,000	
繰入金	0	2,621,422	-2,621,422	
特定資産振替額	0	2,621,422	-2,621,422	
預り金	0	382,430	-382,430	
当期収入合計 (A)	7,652,000	10,894,586	-3,242,586	
前期繰越収支差額	4,634,935	4,634,935	0	
収入合計 (B)	12,286,935	15,529,521	-3,242,586	

* 1	会員	616	¥10,000	¥6,160,000
	終身	2	¥10,000	¥20,000
	新人	24	¥10,000	¥240,000
		642		¥6,420,000

平成25年度 決算報告

平成25年4月1日～平成26年3月31日

勘定科目	予算	決算	差額	備考
款項目				
事業費	5,970,000	3,082,925	2,886,505	
学術研修事業費	2,100,000	1,148,643	951,357	
学術発表開催費	900,000	603,878	296,122	福島県放射線技師学術大会
生活習慣病従事者講習	400,000	0	400,000	
学術委員会専門分科会	300,000	140,000	160,000	分科会助成金
学術研修費	500,000	404,765	95,235	フレッシュャーズセミナー・結核対策講習会
出版広報事業費	1,750,000	861,685	888,315	
会報	1,300,000	483,000	817,000	会報50号
ニュース	300,000	266,175	33,825	放技ニュース135～139号
通信運搬費	150,000	112,510	37,490	会報・ニュース発送料
啓蒙普及事業費	1,700,000	678,567	1,021,433	
放射線相談コーナー	100,000	33,000	67,000	健康フェスタ
パンフ・パネル展	100,000	40,500	59,500	
一般講演会	100,000	66,820	33,180	講演会講師謝礼等
調査指導費	600,000	13,650	586,350	動産保険料（ピラニア）
災害教育訓練費	200,000	3,890	196,110	動産保険料（線量計）
ホームページ維持費	200,000	151,582	48,418	インターネット接続料
原子力災害対策費	200,000	154,770	45,230	
広報・広告費	200,000	214,355	-14,355	新聞広告等
広報事業費	300,000	299,430	570	
創立65周年記念事業	300,000	299,430	570	
分担金	120,000	94,600	25,400	
東北地区技師会	120,000	94,600	25,400	会員数×200円
管理費	3,630,000	2,791,429	838,571	
人件費	450,000	0	450,000	
給与	450,000	0	450,000	
福利厚生費	200,000	48,656	151,344	
厚生費	200,000	48,656	151,344	吊電・香典・花環等
会議費	730,000	610,502	119,498	
総会費	600,000	408,851	191,149	会場使用料・表彰費等
理事会費	80,000	108,654	-28,654	
委員会費	50,000	92,997	-42,997	
旅費交通費	950,000	866,020	83,980	
理事会旅費	500,000	552,200	-52,200	
役員旅費	50,000	41,160	8,840	
委員会旅費	400,000	272,660	127,340	
需用費	800,000	870,251	-70,251	
事務消耗品費	400,000	678,899	-278,899	
通信運搬費	200,000	170,107	29,893	
什器備品費	100,000	0	100,000	
雑費	100,000	21,245	78,755	
その他管理費	500,000	396,000	104,000	
事務所管理費	100,000	96,000	4,000	
税・公課	100,000	0	100,000	
委託料	300,000	300,000	0	会計業務委託料
特定預金支出	1,210,000	2,658,330	-1,448,330	
事務所拡充積立金	1,000,000	1,000,000	0	
学術奨励積立金	200,000	700,000	-500,000	
減価償却積立金	10,000	958,320	-948,320	
学術奨励基金	0	10	-10	
預り金	0	382,430	-382,430	
備品取得支出	0	2,899,470	-2,899,470	線量計（ピラニア）購入
予備費	1,476,935		1,476,935	
当期支出合計（C）	12,286,935	11,814,584	471,781	
当期収支差額（A）－（C）	-4,634,935	-919,998	-3,714,937	

当期収入合計（A） 10,894,586

前期繰越収支差額 4,634,935

収入合計（B） 15,529,521

当期支出合計（C） 11,814,584

収支差額（B）－（C）

3,714,937

単年度収支差額（A）－（C）

-919,998

平成25年度積立金会計報告
事務所拡充積立金（定期預金）

平成25年4月1日～平成26年3月31日

科目	予算	決算	差額	備考
収入の部	14,600,000	14,600,000	0	
前期繰越収支差額	13,600,000	13,600,000	0	
繰出金収入	1,000,000	1,000,000	0	
寄付金収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
支出の部	0	0	0	
繰入金支出	0	0	0	
積立金残高	14,600,000	14,600,000	0	

学術奨励金積立金（定期預金）

科目	予算	決算	差額	備考
収入の部	2,910,000	3,200,000	290,000	
前期繰越収支差額	2,900,000	2,900,000	0	
繰出金収入	10,000	200,000	190,000	
寄付金収入	0	100,000	100,000	富塚光夫氏より
雑収入	0	0	0	
支出の部	0	2,000,000	2,000,000	
繰入金支出	0	2,000,000	2,000,000	
積立金残高	2,910,000	1,200,000	1,710,000	

減価償却積立金（定期預金）

科目	予算	決算	差額	備考
収入の部	1,319,348	2,267,668	948,320	
前期繰越収支差額	1,309,348	1,309,348	0	
繰出金収入	10,000	958,320	948,320	
寄付金収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
支出の部	0	0	0	
繰入金支出	0	0	0	
積立金残高	1,319,348	2,267,668	948,320	

学術奨励基金（普通貯金）

科目	予算	決算	差額	備考
収入の部	221,612	221,422	190	
前期繰越収支差額	221,412	221,412	0	
繰出金収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
雑収入	200	10	190	
支出の部	0	221,422	221,422	
繰入金支出	0	221,422	221,422	一般会計へ繰入
積立金残高	221,612	0	221,612	

第3号議案 平成25年度 監査報告

平成25年度 業務会計監査報告

本年度より、会計事務を公認会計士事務所に委託した。このことにより会計事務所の公益法人会計基準による損益ベース決算報告が本会の正式な決算報告となる。しかしながら、会計事務所による決算報告は専門的であり私たち素人から見て本会の活動を明確に理解することは困難と思われた。従って、従来行ってきた事業ベース決算を別途行い多くの会員により理解しやすい決算報告を行うよう執行部に依頼した。この事業ベース決算について監査を行った。

事業ベース決算の意義

会計事務所による損益ベースの決算では本会の資産状況について良く理解できるところであり、会計的な不備のチェックも容易である。しかしながら、個々の事業に対する支出そのものが妥当なものであるか否かは判りにくい。事業ベース決算では対象となる事業に対する収支が直感的に理解出来やすい。

本監査は、会計事務所より発せられる公益法人会計基準による決算報告ならびに監査の前に行う仮の監査という位置付けである。

監査の方法

本監査は、事業ベース決算報告書、本会会計担当の記帳する現金出納帳および支出調書その他関連書類について行った。

日 時 平成26年4月16日（水）

場 所 福島県立医科大学附属病院放射線部技師室

監 査 監事 片倉 俊彦

立会人 副会長 遊佐 烈

事務局長 伊藤 陸郎

会計担当 阿部 郁明

監査の結果

平成25年度の事業ベースの会計処理について監査を実施した結果、予算執行管理表、出納帳および領収書、支出調書等は厳密に処理されており、予算の執行は適正であることを認めます。

会計処理は極めて適正であるが、事業運営上以下の点に留意されたい。日頃忙しい中で本会の目的達成のために役員諸氏のご努力に感謝すると共に、今後益々の発展を期待するものである。

本監査は会計事務所ならびに公認会計士高橋監事と共に行う正式な会計監査に先立って行ったが、本監査の現金出納帳と会計事務所の仕訳帳は同じ内容であることを付記する。

平成26年4月16日

監事 片倉俊彦



留意点

総論

単年度決算において92万程度の赤字となっているが、学術奨励と減価償却への積立額を考慮すると更に事業活動を強化し、バランスシートを勘案した運営が望まれる。

1. 事業費

決算額0円の項目があり、検討を要する。

成人病検診従事者講習

予算が過大と思われる項目

会報

2. その他

分科会、研究会等の活動は概ね例年通り行われており、担当諸氏の努力に敬意を表す。更に、会員に還元できる事業の開発を望みたい。

第4号議案 平成26年度事業計画（案）

総括

平成26年度は公益社団法人移行2年目目の年になり、診療放射線技師としての資質の向上を図りながら、更なる公益事業を展開し県民の負託に応える取り組みが求められる。

東日本大震災と、それに伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故から3年が過ぎた。今も飛躍した改善はみられず、一見すると平穏な日常生活を送っているかのように見えるが、未だ県内の至る処で除染が行われている生活環境下であり、放射線に対する不安が拭えきれないでいる人も多く、放射線のことをもっと知りたいと思っている人も少なくない。今後もその時々要望に応じた啓発活動を展開していくことが重要と考える。それは、診療放射線技師の公益性に鑑みた社会的な使命でもあり、まだまだ医療以外の場に出ることの少ない診療放射線技師という職業について知ってもらうことにもなる。機会を捉え積極的に取り組んでもらいたい。

平成26年度の事業計画を、公益社団法人として新たな形式で提案した。定款に基づく事業を列記し、年度の具体的な開催行事については、年間行事予定表として一覧表で提示した。開催日が決定しているものは記載したが、あくまでも予定であり諸般の事情により変更する必要があることを了承していただきたい。提示した以外の行事もその都度案内するので、是非参加していただきたい。

情報の伝達手段としてホームページの活用は有効であると考え。県民の方々への啓発活動や会員への情報の発信など、平成26年度もタイムリーな情報の提供に取り組んでいきたい。

災害時に対応するために、昨年度末に福島県の補助を受けて衛星携帯電話を導入した。東日本大震災で緊急連絡体制が機能せず対応が遅れたことを教訓に、災害が発生した際には、その規模等に応じて関係する団体が連携取りながら活動できるようにするもので、今年度は福島県診療放射線技師会内部の緊急時連絡体制も確立し、福島県災害対策への協力体制の整備に取り組んでいく所存である。

懸念されていた浜通り地区協議会の活動も、震災により不通になっていた常磐自動車道の再開通と工事区間が今年中に完了し全線開通するなど、浜通り地区の活動の展開もようやく先が見えてきたような気がする。浜通り地区協議会の会員の皆様には、不便な中会の運営にご協力いただいていることに改めて感謝申しあげる。

遅々として進まない法制化が懸念されている静脈注射（針刺しを除く）の講習会も、成立の目途が立たない中での講習会にはなるが、今年度も計画している。実技を取り入れた講習でもあり、是非受講して実践に備えてもらいたい。

昨年度に、どこの施設でも使えて有用性が高く公益性もあるとの判断から、高価ではあったがX線アナライザー「ピラニア」を購入した。各地区の精度管理委員が中心になって貸し出しの取扱いをはじめている。X線装置の精度管理は、放射線被ばくが社会問題になっている中で重要な課題であり、その軽減への取り組みは診療放射線技師の使命でもある。使用申し込みは福島県診療放射線技師会のホームページからできる。使い方も精度管理委員会で説明するので是非活用していただきたい。

平成26年度も計画事業を滞りなく遂行し、公益社団法人としての使命を果たしていく所存である。ご協力とご指導を切にお願いする。

平成26年度事業計画 (案)

1. 定款に基づく事業

(1) 診療放射線技術の向上発展に関する事業

- 1) 診療放射線技師基礎技術講習 「MRI 検査」の開催 (受託事業)
- 2) 静脈注射(針刺しを除く)講習会の開催 (受託事業)
- 3) 福島県MRI技術研究会の開催
- 4) 福島県CTビギナーズセミナーの開催
- 5) 福島県画像技術研究会の開催
- 6) 福島県デジタル画像研究会の開催
- 7) 福島県乳腺画像研究会の開催
- 8) 福島県消化器研究会の開催
- 9) 福島県放射線治療技術研究会の開催
- 10) 福島県診療放射線技師学術講演会の開催
- 11) 福島県臨床画像研究会の開催
- 12) その他、診療放射線技術の向上に関する事業

(2) 診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業

- 1) 県民の放射線に対する安心・安全を確保するためのリスクコミュニケーション・講演・放射線被ばく等の相談事業
- 2) 放射線診療や放射線被ばくに関する啓発活動の実施
- 3) 各自治体が開催する「健康まつり」への参画
- 4) ホームページによる一般向け情報の提供
- 5) その他、診療放射線に関する知識の普及啓もうに関する事業

(3) 診療放射線による検査技術の向上および職業倫理の高揚に関する事業

- 1) 福島県診療放射線技師学術大会の開催
- 2) フレッシュアップセミナーの開催 (受託事業)
- 3) 第4回東北放射線医療技術学術大会開催協力 (共催事業)
- 4) その他、診療放射線による検査技術の向上、および職業倫理の高揚に関する事業

(4) 診療放射線技術を通じての地域医療の推進に関する事業

- 1) 福島県生活習慣病検診従事者指導講習会の開催 (福島県からの委託事業)
- 2) 各施設のX線撮影装置の精度管理状況調査実施
- 3) 「電子カルテの普及率」をテーマにアンケート調査実施
- 4) 災害時緊急連絡体制の整備と衛星携帯電話の導入
- 5) 緊急被ばく医療防災対策への協力
 - ①福島県原子力防災行政への参加協力
 - ②福島県緊急被ばく医療対策協議会への参画

- ③緊急被ばく医療講座・研修会の参加（主催 原子力安全研究協会）
- ④スクリーニング要員の育成
- 6) 福島県ホールボディカウンター研究会への支援活動
- 7) 各市の乳がん検診読影会への協力
- 8) X線アナライザー「ピラニア」の貸し出し事業と精度管理の普及活動
- 9) その他、診療放射線技術を通じての地域医療の推進に関する事業

(5) その他目的を達成するために必要な事業

- 1) 第69回公益社団法人福島県診療放射線技師会定時総会の開催
- 2) 理事会（5回）、執行部会（3回）、各委員会の開催
- 3) 福島放技ニュース（6回）、会報（1回）の発行
- 4) 表彰及び他団体での表彰該当者の推薦
- 5) 会員数の増員を目指す勧誘活動
- 6) ホームページによる会員向け情報の発信
- 7) ホームページによる求人情報の提供
- 8) 会員メールマガジン・各委員会メーリングリストの維持管理
- 9) その他、目的を達成するために必要な事業

以上

平成26年度 年間行事予定表

下記行事は計画で、諸般の事情により変更する場合があります。

開催月	(公社) 福島県診療放射線技師会	(公社) 日本診療放射線技師会主催他
4月	18日平成24年度第6回理事会	
5月	24日 定時総会・一般公開講座 (ホテルニューパレス 会津若松市) 日福島県デジタル画像研究会	
6月	7日 福島県 MRI 技術研究会 14日 福島県臨床画像研究会 15日 フレッシュアップセミナー 20日 第1回理事会 21日 CT ビギナーズセミナー	7日 日本診療放射線技師会定時総会 7日 第16回東北デジタル医用画像研究会
7月	日福島県消化器研究会	26日 診療放射線技師基礎技術講習会 「MR 検査」 (青森県) 5～6日 南東北デジタルマンモグラフィ技術セミナー
8月	22日 第1回執行部会	
9月	6日 福島県乳腺画像研究会 7日 静脈注射技針講習会 19日 第2回理事会	19～21日 第30回日本診療放射線技師会学術大会 (大分県別府市)
10月		25～26日 第4回東北放射線医療技術学術大会 (朱鷺メッセ 新潟市) 11日 診療放射線技師基礎技術講習会「CT 検査」 (山形県)
11月	9日 福島県診療放射線技師学術大会 21日 第2回執行部会	15～16日 X線 CT 認定技師講習会 (岩手県)
12月	5日 第3回理事会	
1月	日福島県画像研究会 日放射線治療技術研究会	18日 診療放射線技師基礎技術講習会「乳房検査」 (宮城県) 24日 診療放射線技師基礎技術講習会「消化管検査」 (秋田県)
2月	日福島県放射線技師学術講演会 15日 診療放射線技師基礎技術講習会「MR 検査」 20日 第3回執行部会	
3月	13日 第4回理事会 14日 福島県消化器研修会	

平成26年度 収支予算案（支出の部）

平成26年4月1日～平成27年3月31日

勘定科目	予算	前年度予算	差額	備考
款 項 目				
事業費	6,130,000	5,970,000	160,000	
学術研修事業費	3,000,000	2,100,000	900,000	
学術大会開催費	900,000	900,000	0	福島県診療放射線技師学術大会
生活習慣病従事者講習	400,000	400,000	0	
学術委員会専門分科会	800,000	300,000	500,000	各分科会助成金
学術研修費	900,000	500,000	400,000	
出版広報事業費	1,050,000	1,750,000	-700,000	
会報	600,000	1,300,000	-700,000	会報51号
ニュース	300,000	300,000	0	福島放技ニュース141～146号
通信運搬費	150,000	150,000	0	会報・ニュース発送料
啓もう普及事業費	1,960,000	1,700,000	260,000	
放射線相談コーナー	200,000	100,000	100,000	健康フェスタ
パンフレット作成費	250,000	100,000	150,000	
一般講演会	200,000	100,000	100,000	講演会講師謝礼等
調査指導費	200,000	600,000	-400,000	調査委員会・精度管理委員会
災害教育訓練費	300,000	200,000	100,000	動産保険料・線量計校正等
ホームページ維持費	200,000	200,000	0	インターネット接続料等
災害対策費	260,000	200,000	60,000	災害対策委員会・衛星携帯電話維持費
広報・広告費	350,000	200,000	150,000	新聞広告等
広報事業費	0	300,000	-300,000	
創立65周年記念事業	0	300,000	-300,000	
分担金	120,000	120,000	0	
東北地区技師会	120,000	120,000	0	会員数×200円
管理費	3,520,000	3,630,000	-110,000	
人件費	100,000	450,000	-350,000	
給与	100,000	450,000	-350,000	臨時雇用費等
福利厚生費	200,000	200,000	0	
厚生費	200,000	200,000	0	弔電・香典・花環等
会議費	740,000	730,000	10,000	
総会費	600,000	600,000	0	会場使用料・表彰費等
理事会費	80,000	80,000	0	5回開催
役員会費	10,000	0	10,000	
委員会費	50,000	50,000	0	
旅費交通費	980,000	950,000	30,000	
理事会旅費	500,000	500,000	0	
役員会旅費	80,000	50,000	30,000	
委員会旅費	400,000	400,000	0	
需用費	1,000,000	800,000	200,000	
事務消耗品費	400,000	400,000	0	
通信運搬費	200,000	200,000	0	
什器備品費	200,000	100,000	100,000	
雑費	200,000	100,000	100,000	
その他管理費	500,000	500,000	0	
事務所管理費	100,000	100,000	0	事務所賃貸料等
税・公課	100,000	100,000	0	税金・手数料など
委託料	300,000	300,000	0	財務処理委託等
特定預金支出	1,210,000	1,210,000	0	
事務所拡充積立金	1,000,000	1,000,000	0	
学術奨励積立金	200,000	200,000	0	
減価償却積立金	10,000	10,000	0	
予備費	1,476,935	1,476,935	0	次年度当初運転資金相当額
当期支出合計（C）	12,336,935	12,286,935	50,000	
当期収支差額（A）－（C）	-4,634,935	-4,786,625	151,690	

当期収入合計（A） 7,702,000

前期繰越収支差額 4,634,935

収入合計（B） 12,336,935

当期支出合計（C） 12,336,935

収支差額（B）－（C） 0

単年度収支差額（A）－（C） -4,634,935

平成26年度 積立金予算案

事務所拡充積立金 (定期預金)

平成26年4月1日～平成27年3月31日

科 目	予 算	前年度予算	差 額	備 考
収入の部	15,600,000	14,600,000	1,000,000	
前期繰越収支差額	14,600,000	13,600,000	1,000,000	
繰出金収入	1,000,000	1,000,000	0	
寄付金収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
支出の部	0	0	0	
繰入金支出	0	0	0	
積立金残高	15,600,000	14,600,000	1,000,000	

学術奨励金積立金 (定期預金)

科 目	予 算	前年度予算	差 額	備 考
収入の部	1,400,000	2,910,000	-1,510,000	
前期繰越収支差額	1,200,000	2,900,000	-1,700,000	
繰出金収入	200,000	10,000	190,000	
寄付金収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
支出の部	0	0	0	
繰入金支出	0	0	0	
積立金残高	1,400,000	2,910,000	-1,510,000	

減価償却積立金 (定期預金)

科 目	予 算	前年度予算	差 額	備 考
収入の部	2,277,668	1,319,348	958,320	
前期繰越収支差額	2,267,668	1,309,348	958,320	
繰出金収入	10,000	10,000	0	
寄付金収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
支出の部	0	0	0	
繰入金支出	0	0	0	
積立金残高	2,277,668	1,319,348	958,320	

第6号議案 名誉会員の推戴

第7号議案 その他

以上